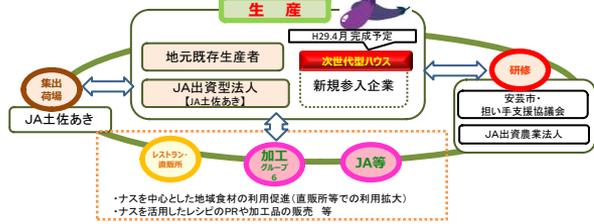


【安芸地域】

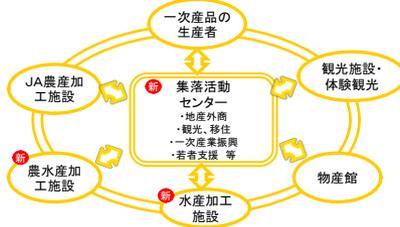
日本一のナス産地拡大プロジェクト(安芸市)

・県東部の基幹品目であるナスの生産拡大を図るとともに、地域の直販所や飲食店等での利用促進、ナス料理や加工・特産品の消費拡大に取り組むことにより、クラスターの形成を図る。



奈半利町の集落活動センターを中心としたクラスター(奈半利町)

・集落活動センターを拠点として、奈半利ブランドの確立と地域の所得向上につなげる。



【高知市地域】

竹資源の活用による中山間地域の新たな産業の創出(高知市)

・県産竹材を活用した製品加工の拡大とともに、竹材の集荷や一次加工、竹チップの販売など竹資源を活用した新たな事業展開を図る。

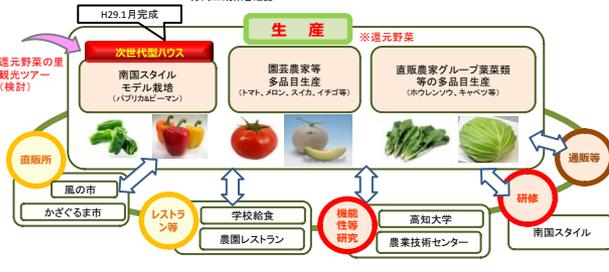


【物部川地域】

南国市還元野菜プロジェクト(南国市)

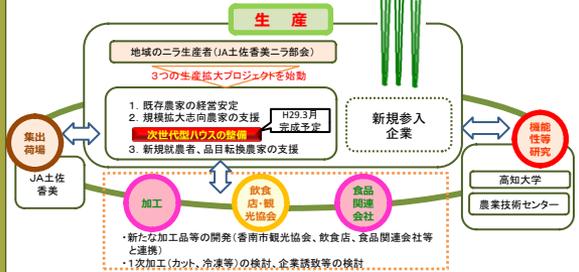
・JA出資型法人「南国スタイル」を中心として、「還元野菜(※)」の生産拡大を図るとともに、関連する直販所や農園レストラン等と連携した還元野菜販売や、メニュー提案等を実施することにより、還元野菜の里づくりを目指す。

(※)電昇水素水を使って栽培した野菜のこと。電昇水素水は、葉菜類で生育促進効果(収量5~20%UP)あり、さらに葉菜類、果菜類等で抗酸化機能等の機能性成分向上効果を確認



日本一のニラ産地拡大プロジェクト(香南市・香美市)

・日本一の生産量を誇るJA土佐香美の生産拡大を目指し、3つの生産拡大プロジェクトに取り組むとともに、食品関連会社等の誘致を視野に入れた新たな加工品の開発、地元飲食店でのメニュー開発等により、クラスターの形成を図る。



【仁淀川地域】

日高村トマト生産拡大プロジェクト(日高村)

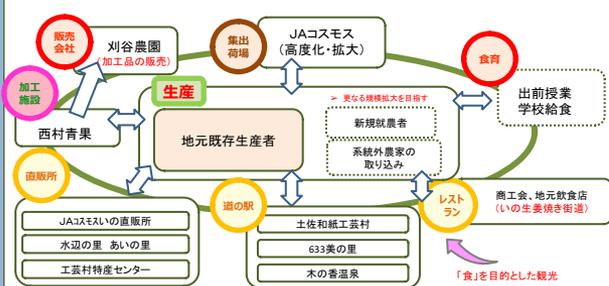
・日高トマト生産団地の拡大の取り組みを核として、中山間複合経営拠点(※)の整備とも併せ、関連するJA出荷場、農産品加工施設、直販所、地元レストラン等が連携し、クラスターの形成を図る。

(※)出資型法人等が、高収益の施設園芸や中山間地域に適した農産物の生産、作業受託による地域農業の維持活動等、複合経営を行い、中山間地域の農業の競争力を高め、支える仕組み



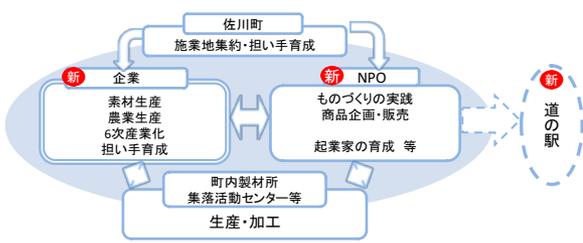
いの町生業生産・販売拡大プロジェクト(いの町) NEW

・いの町の生業生産農家を中心として、生業の集出荷場整備と併せ、地元加工業者や直販所、道の駅、学校及び商工会等が連携し、クラスターの形成を図る。



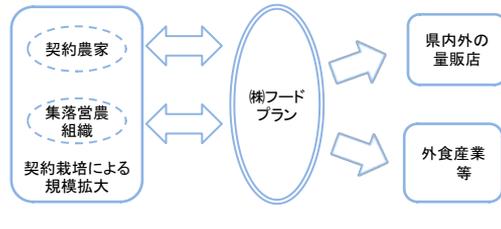
佐川町で展開する自伐型林業での木材産業クラスター(佐川町)

・林業の原木等の素材生産や農業生産を行う企業を新たに設立し、自伐型林業の担い手を育成・確保する。また、別途立ち上げるNPO法人において起業家を育成するとともに、町内製材所や集落活動センターと連携してものづくりを実践する。



仁淀川町の事業者を中心としたカット野菜事業等の展開による雇用の確保と販売拡大(仁淀川町)

・県内産野菜のさらなる活用のため、契約栽培を行う集落営農組織等を仁淀川流域はもとより県内に拡大するとともに、カット野菜加工施設の規模拡大に向けた安定的な原材料の調達を進める。



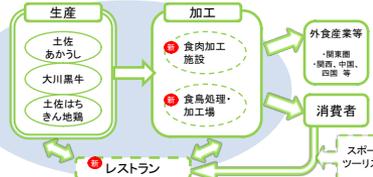
地域産業クラスターの形成（展開図）②

(注) 図中の点線で囲んでいる部分は想定です。実現に向けて、生産者団体や事業者、市町村等の関係者の皆様と検討を重ねていきます。

【嶺北地域】

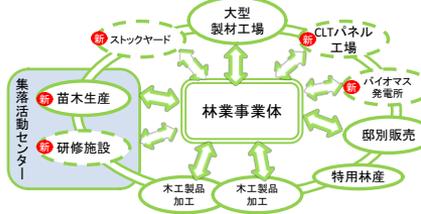
嶺北畜産クラスターによる地域の活性化（嶺北地域全域）

・「土佐あかし」「大川黒牛」「土佐はちきん地鶏」のさらなる生産拡大と6次産業化による付加価値の向上を図る。また、さみうら湖や山岳資源を活用したスポーツツーリズムにより観光振興・交流人口の拡大を図りながら、レストラン事業の展開も検討する。



嶺北地域の林業クラスターによる地域の活性化（嶺北地域全域）

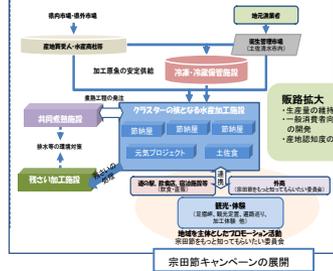
・嶺北地域の豊富な森林資源を余すところなく活用し、地域経済の活性化につなげる。



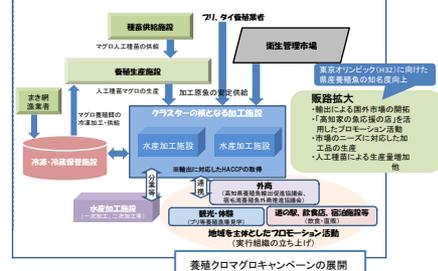
【幡多地域】

幡多地域広域水産業プロジェクト（土佐清水市・宿毛市・大月町）

メジカ産業クラスター



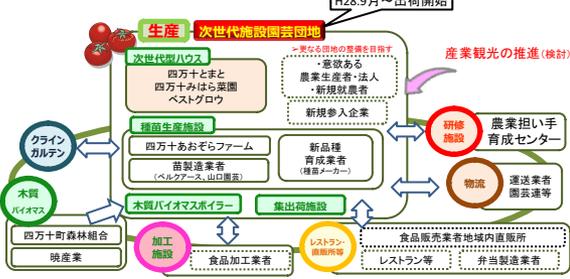
宿毛湾養殖クラスター



【高幡地域】

四万十次世代モデルプロジェクト（四万十町）

・次世代施設園芸団地でのトマト生産を核として、バイオマス供給施設、種苗供給施設、農産加工・販売業者、地元レストラン等が連携し、クラスターの形成を図る。



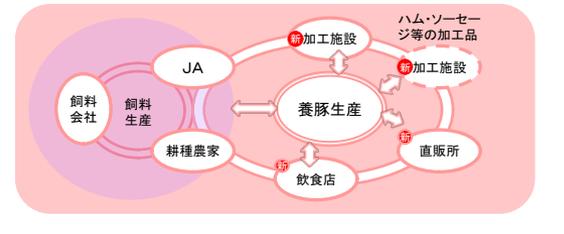
四万十の栗プロジェクト（四万十町） NEW

・四万十の栗生プロジェクト協会を中心として栗の生産拡大を図るとともに、ベスト加工施設、カフェ、栗焼酎販売会社等が連携し、クラスターの形成を図る。



四万十ポークブランド推進プロジェクト（四万十町）

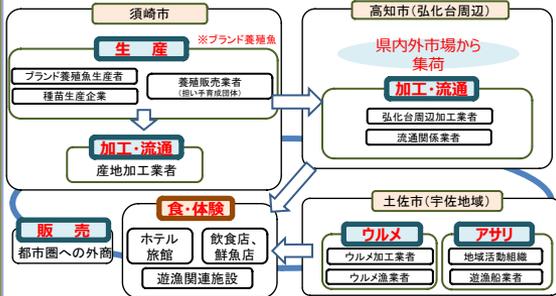
・養豚農家の生産基盤の強化を図るとともに、関係機関が連携し安心安全な四万十ポークを消費者に安定供給できる体制を構築し、新たな6次産業化ビジネスの展開とあわせて地域の所得向上につなげる。



【複数地域】

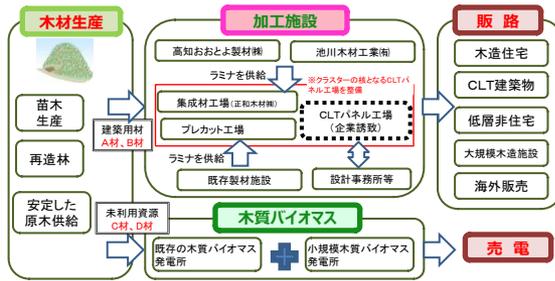
水産業中央地域広域展開プロジェクト（高知市・土佐市・須崎市）

・ブランド養殖魚の産地機能と、弘化台周辺の集荷・加工機能を生かしたクラスターの形成を図る。



林業・木材産業クラスタープロジェクト（県下一円）

・木材加工を核として、木材生産から販売・再生産までの好循環を生み出す。



JAグループ・流通事業者による加工・業務用野菜の産地化プロジェクト（県下一円）

・需要が増加傾向にある「加工・業務用野菜」の産地化を進め、マーケットイン型の商品開発や「生産・加工・流通・販売」までの新たな仕組みの構築に取り組む。

